



育てよう 広げよう 福祉のこころ

社会福祉協議会（略して「社協」）は、私たち地域住民が自主的に参加して組織をつくり、活動に必要な資金を調達し、お互いに役割を分担し協力して活動を行い、地域の福祉を増進することを目的とする民間団体です。

私たちの社協を私たちの手で協力して育み、湘南大庭地区を福祉のゆきとどいた地域にしようではありませんか。

・湘南大庭地区の人口/31,166人 ・世帯数/13,519世帯（2024年11月1日現在）

事務局/湘南大庭市民センター 電話(87) 1111

地域の縁側特集



地域と紡いで10年

藤沢市地域の縁側が10周年を迎えました。2014年3か所のモデル事業から発足し、現在では36の事業所で展開しています。緑の旗の、「基本型」「基幹型」と青の旗

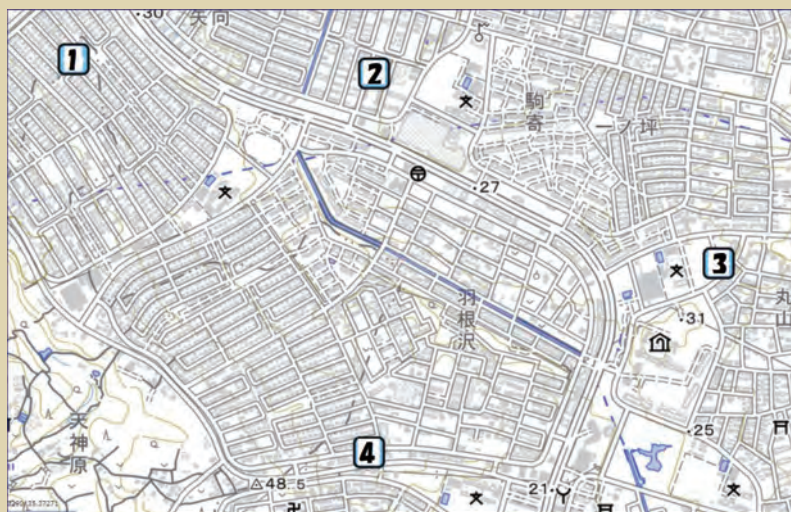
の「特定型」というのがあります。

基本型は、25か所あり、次の2点の機能を備えたものです。

- ① 誰もが気軽に立ち寄れる居場所（高齢者、障がい児者、青少年、子ども等の多世代が集え、交流できる場所）が設けられていること。
- ② 気軽に相談ができ、必要に応じて専門的な相談機関や必要な支援につながるような相談の仕組みができていること。

基幹型は、市が独自に設置する地域ささえあいセンターで、市内に4か所あります。

特定型は、7か所あり、青い旗が立っており基本型とは異なり、特定の利用対象者とされています。



湘南大庭地区では、地図に示します4か所（基本型）があります。

- 1：睦とものわひろば
- 2：たきのさわパラダイス
- 3：こまよせランド
- 4：交流スペースほっと舎

藤沢市 湘南大庭ポータルサイト
（愛称：ふらっと湘南大庭）

社会福祉協議会



睦とものわひろば

オープン2018年（平成30年）1月21日
睦自治会館でセレモニー。

睦とものわひろばは自治会から始まり、平成30年1月から地域の縁側としてはじまりました。活動が始まった頃は、子ども達が大勢遊びに来てとても賑やかでしたが、コロナ禍により、室内では遊ばない、多くの人とは接触しない、という状況で子どもの参加が出来なくなり、その後大人の方が少しずつ増えて今に至っています。自治会の活動の拠点でもありますので、共に色々な催しものを行っています。



たきのさわパラダイス

オープン2015年（平成27年）10月1日
滝の沢市民の家でセレモニー。

通称「たきパラ」は滝の沢市民の家で地域の子どもと大人をつなぐみんなの居場所です。

地域の縁側を目指し、誰もが自由に利用することができ、また、子ども達が放課後、気持ちよく過ごせるように地域のボランティアが見守っています。是非、お気軽にお出かけください。



交流スペースほっと舎

オープン2014年（平成26年）10月1日、
大庭市民の家でセレモニー。

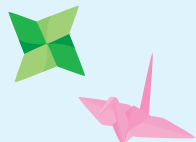
利用する方が、ほっとでき気持ちよく過ごせる場所で、地域の方の困りごと等の相談を受け、良い方向へすすめられるような生活福祉の受発信を目指しています。フードバンクふじさわパントリー（配布場所）も行っています。



こまよせランド

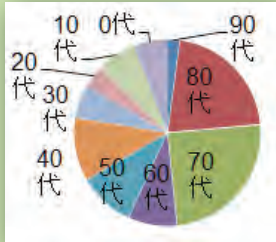
オープン2017年（平成29年）10月11日
駒寄市民の家でセレモニー。

こまよせランドでは、子どもの居場所以外にも、「ヨガ」や「折り紙教室」等無料で大人の方も楽しめる教室が毎月開催されています。誰でも利用できる「地域の縁側」に行ってみてはいかがでしょうか。



地域活動紹介 B 地区藤沢自治会

B 地区藤沢自治会は、滝の沢小学校の南側に位置する、世帯数 166 世帯、人口 428 名の自治会です。



他の自治会同様に、高齢化も進んでおり、左のグラフは、年齢構成のグラフで、60 代以上の方が、60% にもなり、自治会役員が回ってくるから、退会したいという方もいます。

今まで、1 年交代で各街区（17 街区）の担当者が、役員も兼ねていましたが、昨年度「できる事を、できる人が、できる時に」というキャッチコピーで、役員を会員全体から募集し、3 名の方の応募をいただきました。1 年交代の役員と応募の 3 名で 17 街区の事業の運営と役員会をおこなっています。

現在、役員会は隔月に実施し、出来ることをしてきましたが、下記のようなイベントができました。



5月30日(木)
シニアいきいき
「フレイル予防」講座
健康づくり課協力



7月9日(火)
電動歩行アシスト試乗会
デジタル推進室協力



7月20日(土)
滝の沢夏フェス
花火まつり
6自治会共催



7月21日(日)
夏まつり
B茅ヶ崎自治会と共催



9月4日(水)
緊急通報システム説明会
高齢者支援課協力



10月12日(土)
防災隊講演会
危機管理課協力



ライフタウン・ジョワ だより 48



お年寄りや障がいのある方の日常生活での困りごとや生きがいづくりなどでボランティアの手助けがほしい方

ライフタウン・ジョワ（助輪）にご相談ください

ふるさとまつりでジョワの活動を紹介

去る10月26日（土）～27日（日）に開催された「第39回湘南大庭ふるさとまつり」の会場において、今年もジョワの活動を紹介するため、パネル展示を行いました。地域の高齢化等が進み、日常生活におけるお困りごとが増加し、多様化する中で、ご来場の方々からはジョワの支援活動の内容や支援までの手順、手続き等への質問が多く寄せられ、関心の高さが伺えました。



支援までの手順

まず、ジョワにお電話ください

0466-86-1084

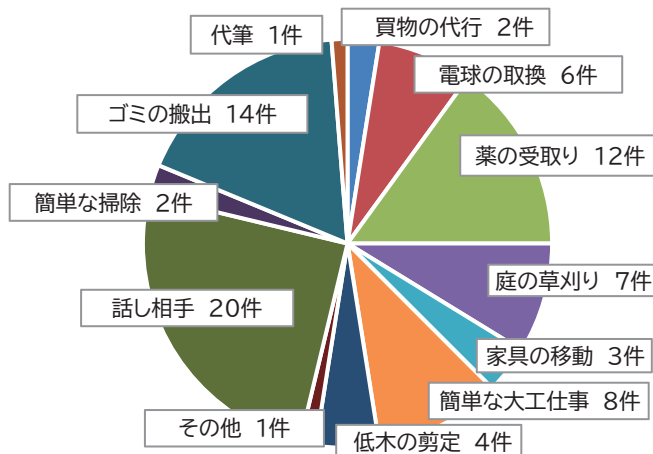
ハロー ジョワよ

ご相談内容に応じて、ご自宅に下見にお伺いし、支援日程等の調整をさせていただきます。

昨年度の支援内容

支援総数

（2023年5月～2024年4月）



ボランティアさん募集

あなたの自由時間をボランティア活動に充てて頂けませんか。ジョワにお問い合わせください。

ジョワの活動を支える支援会員、事務局スタッフが不足しています。あなたのお力を貸してください。



福祉ボランティア活動センター **ライフタウン・ジョワ** TEL&FAX 0466-86-1084

事務所 藤沢市大庭 5061-2 イオン藤沢店 3F

受付：（月）・（水）・（金） 10:00 ～ 12:30

ジョワのホームページ 藤沢市 湘南大庭ポータルサイト
（愛称）ふらっと湘南大庭

ライフタウン・ジョワ



活動報告



ふるさとまつり



久しぶりに制限のない、賑やかなふるさとまつりに、ここにこと笑顔がはじけるほどに友達と話しながら待っている人々の熱気が伝わってきます。始まると同時にテントの周りにはあっという間に人垣ができました。会場での飲食も解禁で、初めてのキッチンカーも出店し、長い行列ができました。室内の展示、舞台の発表、屋外イベント何処も盛況でした。多目的広場では小さなお子さんたちの楽しみがいっぱいでした。二日目も同じように大盛況でした。体育室の入口では社協の健康相談には昨年も受けたから今年も積極的に来てくださった人、入口より呼びかけに立ち止まり大勢の人たちが参加してくださって待つほどの人気でした。自分の今の健康状況（血管年齢、骨密度等）がわかり、その結果についても説明を受け、質問をし納得された様子でした。

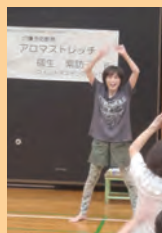


生活改善部会介護予防教室



アロマストレッチ

第1回の10月17日は、柳生紫訪子先生の「アロマストレッチ」でした。「アロマ」は、芳香の効果すなわち嗅覚を通じて脳を刺激して心身のバランスをとり、免疫・自律神経系などに働きかけ、リラクゼーション効果を上げると言われています。照明を消した会場で芳香に囲まれ楽な姿勢で横になると、心地よかったせいかウトウトしてしまったという方もおりました。



シニアリズム体操

第2回の11月1日は、相良陽子先生の「シニアリズム体操」でした。まず、椅子に座りながらの準備体操からです。胸と背中、首、肩と腕、足と全身にわたり準備運動をしました。足（上・下肢）については、特に入念に指導していただきました。次は、両手で頭、肩、腕、胸、足等をリズムカルに打っていく運動でした。



生活改善部会講演会



「介護・医療で困ったとき、どこに相談しますか」は、9月12日に多くの地域の方々、民生委員の方々に参加いただき開催されました。第1部は、湘南大庭いきいきサポートセンター佐藤様による「介護編」で、「介護保険制度ってなに」、「介護保険申請後の流れ」、「どのようなサービスが利用できる?」、「介護保険サービス利用の具体例」、についてスクリーンを使用し簡潔に分かりやすく説明していただきました。第2部は、湘南大庭いきいきサポートセンター東海林様と、ホームケアクリニックによる「医療編」で、在宅医療（訪問診療）について東海林様が質問して坂本院長が回答するというユニークな形式で行われました。藤沢市では、介護・医療等についての質問・相談先として、いきいきサポートセンター（地域包括支援センター）を始めとして、各市民センターの福祉窓口、藤沢市社会福祉協議会のCSW、地区の民生委員がおりますので、一人で悩まずにご相談ください。



敬老事業報告



敬老の日にあわせて、地区在住の83歳以上の高齢者の皆様にご長寿のお祝いをさせていただきました。

今年を対象者の83歳、88歳、95歳、99歳、101歳以上の方々に、メッセージと記念品を贈呈させていただきました。また、子ども会議マイミライの皆様からのメッセージも同封させていただきました。

受け取った方から、「心暖まる言葉にとっても嬉しい気持ちになりました」と、お礼のお手紙をいただきました。



事業予定

- 1月 介護セミナー
- 2月 ふれあいボウリング
- 3月 介護セミナー
- 3月 新入学児童祝品贈呈



協力員募集!

福祉のたよりの取材活動にご協力いただけるカメラマン・編集員を募集しています。

応募は、湘南大庭市民センターまで

あとがき

テレビ等でカスハラについてのニュースがよく取り上げられますが、客だからといって、そこまでやるかと思う様な言動で、見てて腹ただしくなる事が多く、そんな中、先日とある会議（参加者五〇名程）で提案に対し、高齢の方でしたが、まるで理屈の通らない、建設的な所のみで無い言葉で、唯々会議を混乱させるそんな会議でした。これは最近よく言われる「老害」だなと感じ、同年代の方の発言だったので（人の振り見て我が振り直せ）の格言を思い、身を引き締めた筆者でした。